

明るく元気の出る町

平成12年3月1日発行・毎月1日 編集・発行／秋田県東由利町役場企画課

広報

ひがしゆり

HIGASHIYURI

東由利町

2000

3

NO.540

開催日 2月21日 参加チーム

東由利町特選
フランス鴨



NHK「ひるどき日本列島」全国生放送!!
～雪上野球大会 & フランス鴨

第9回 秋田県選抜雪上野球 東由利大会
開催日 2月27日 参加チーム募集中



町イメージ
キャラクター
「モウ太くん」

初セリ平均は四十二万

二月 子牛市場

二月九日、本荘市広域由利家畜市場で初競りが開かれました。一年の畜産の行方を占う競りだけに、郡内の畜産農家の皆さんを始め、県内外から約百五十人の購買者などが訪れました。御祝儀価格ということもあってか、本町の黒毛和種子牛は一頭あたり平均四十三万三千八百八十八円で取り引きされました。

同市場は県内の黒毛和種子牛の約七割を占めており、県内では最大の子牛市場です。血統はもとより育成技術などで高いレベルを保持しているとあって、購買者は競りにかけられた子牛の血統、体形、発育度などをチェック、長年の経験と勘に基づき一頭一頭真剣にチェックしていました。また電光掲示板を見つめる家畜農家の皆さんのまなざしも真剣でした。

最終的に由利市場全体では黒毛和種子牛四百十頭のうち三百九十七頭の売買が成立。最高価格は雌で六十六万四千六百五十円、去勢で六十三万七千三百五十円、また、一頭あたりの平均価格は四十万三千八百六円とやや高値でした。

本町からは去勢、雌合わせて八十九頭が上場され、そのうち

七十五頭が成立。一頭あたりの平均価格が四十三万三千八百八十八円で、昨年の初競りと比較して八千八百六十六円高く、去勢、雌の平均価格はそれぞれ四十七万二千六百二十九円（昨年の初競りと比較して二万一千八百六十九円安）、三十五万七千八百八十一円（昨年の初競りと比較して二万九千九百十五円高）という結果でした。

全体的に上向き傾向だった今年初めての競り結果について市場関係者は「昨年十一月から今年一月にかけて肥育農家の出荷が重なり、購買意欲が高まったようだ。今年の家畜市場は期待できるのではないか」としていました。

畜産は町の一億を超える主要産業の一つ。畜産農家の皆さんによる頑張りが期待されます。

東由利・成立

区分	頭数	平均体重	平均価格	Kg当単価
去勢	49	306kg	472,629	1,469
雌	26	280kg	350,781	1,186
合計	75	297kg	430,388	1,341

●最高金額 去勢 618,450 北国7の8 安福165の9 柗錦
●最高金額 雌 487,200 北国7の8 糸光 安美金



▲関係者は今年の頑張りを誓った



▲広域由利家畜市場での初競り

やや高値で取引

雪害警戒対策部設置

二月二十三日午前九時、町役場に雪害警戒対策部が設置されました。積雪深が百四十四センチとなり、なお降雪が予想され、町民生活への影響が懸念されるため設置に至ったものです。

町では、対策部設置後、防災無線を通じ、町民に雪害に対する警戒を呼びかけると共に、交通の確保、除排雪の円滑化など町民生活の安全を確保するため雪に対する安全対策を行いました。

町長日記

二月二十三日午前九時、雪害警戒対策部を設置しました。シーズン後半の集中的な降雪により積雪量が百四十センチを超え、継続して大雪注意報が発令中であり災害の発生が心配される事態になったためでした。

年末年始に雪がなく、大平スキー場の開店休業状態がここ数年続いたことですから、積雪ゼロであってもそんなに心配せずにいましたが、一月も半ばを過ぎても積雪が無いとなると、春耕期の水不足などのことも考えやっぱり不安になります。たまたま来庁した人が、山形の人から聞いた話として「昭和九年にこういう状況があり、その年は水不足で大凶作であっ

完納自治会のお知らせ

平成十一年度完納自治会は次のとおりです。他自治会も完納を目指し早期完納をお願いします。

また完納自治会について、完納奨励金に加え、督促状発送枚数を基に計算した納期内納付率に応じ、一世帯当たり千五百円から四百円(七段階)を四月の自治会長会議の際に交付します。

■一月完納自治会
高戸屋・家ノ下・八日町・五

海保・寺田・茂沢・蔵・蔵新田・宮ノ前・十二ノ前・中ノ沢・高屋・土場沢・奥ヶ沢(十四自治会)

■二月二十四日現在完納自治会
袖山・杉森・横渡・畑村・新処・桂台・下小路・館合新田・板戸(九自治会)



た」などと言いましたので、余計心配になったことでした。

またその頃NHKの「ひるどき日本列島」の番組で、東由利をもしろくする会が毎年本町で開催している雪上野球大会の練習風景が放映されるとい情報がありました。積雪がゼロの状態でしたので、折角の機会を返上しなければ...と思ったり、会場を野球場ではなく「八塩いこいの森」に移したら雪が確保できるのでは...、などと本気で心配したところでした。

幸いにして、二月二日の生放送の際は六十センチ程の積雪があり、しかも晴天の中で本当に楽しそうな雪上野球の練習風景が全国に向けて放映されました。同番組でフランス鴨料理も紹介され、またまたいい宣伝になったと思ったことでした。

固定資産課税台帳の縦覧

平成十二年度固定資産課税台帳を次のとおり縦覧します。

■期日 四月三日、四月二十四日(土日、祝祭日は除く)

■時間 午前九時～午後五時

■場所 東由利町役場税務課

※今年度は三年に一回の評価替えの基準年になっています。

※固定資産税の課税は平成十二年一月一日現在の所有状況に基づいて行われています。

※縦覧期間中の台帳閲覧の手料は無料です。

(税務課 六六九一二二二)

第一回議会臨時会

二月十日招集

第一回議会臨時会が二月十日に招集され、平成十一年度東由利町一般会計補正予算を原案どおり可決しました。補正内容は次のとおり。(一部抜粋)

議案第一号

平成十一年度東由利町一般会計補正予算の歳入歳出それぞれに二千二百一十五万円を追加し、歳入歳出総額をそれぞれ四十五億一千五百四十四万四千五百円とした。▼非常備消防費として二千四十一万五千円の追加。

り台にもなっていることもあり大人気で、終日子供たちの歓声が響いておりました。東由利風の会の皆さんの応援もあり、祭りを盛り上げていただきました。

その前後祭にもなる道の駅向かい側の田圃で打ち上げられた花火もなかなかのものでした。台湾で親善花火を打ち上げ、テレビニュースにもなった大曲の花火師さんが張り切ってくれました。もう少し見たい...という声も多く寄せられました。『予算の関係で...』と、観光協会の切ない弁でした。

八塩観桜会での湖上花火とはまた違った趣きの冬花火も格別なものでした。商工会青年部の皆さんが作ったミニかまくらに灯されたロウソクも大変幻想的でありました。こうして見れば雪の東由利もなかなかのものであると思いを強くしました。

当初心配した少雪ですが、いまでは積雪百四十四センチです。百五十センチに達すると豪雪対策本部の設置が必要になってまいります。一人暮らしの高齢者や高齢世帯の皆さんには民生委員の方々、社会福祉協議会のヘルパーさんや除雪ヘルパーの皆さん、そして自治会の皆さんにもお願いをして、事故のないように見守って頂きながら、もう少しの冬を乗り切って行きたいものです。

降るときに降っても春にはきちんと消え、緑の東由利が始まるのです。何百年何千年も続いて来た東由利の大自然の営みであります。健康に気をつけて黄桜の春をしっかりと待ちたいものです。

小特集 冬の東由利

一月に入っても雪が降らず暖冬と思われていた今年の冬でしたが、二月半ばからの大雪で例年通りの冬になった東由利町。今年も寒さに負けず雪と親しむために、町では様々な行事が開催され、それぞれが自分なりの雪のある冬に親しんでいたようです。いくつかのまつりを中心に冬の東由利を小特集してみました。

新たなまつりの創造

二月十九日、二十日の両日、道の駅特設会場で「東由利雪ものがたり2000」が開催され、子どもから大人まで約三千八百人が雪を中心にした各種イベントを楽しみました。

東由利雪ものがたり2000



▲そりチューブひきは大人気

二日目は、様々な雪像が設置された第一会場を中心にまつりが行われました。町商工会青年部は「ワンパク雪上ゲーム王決定戦」。八塩元

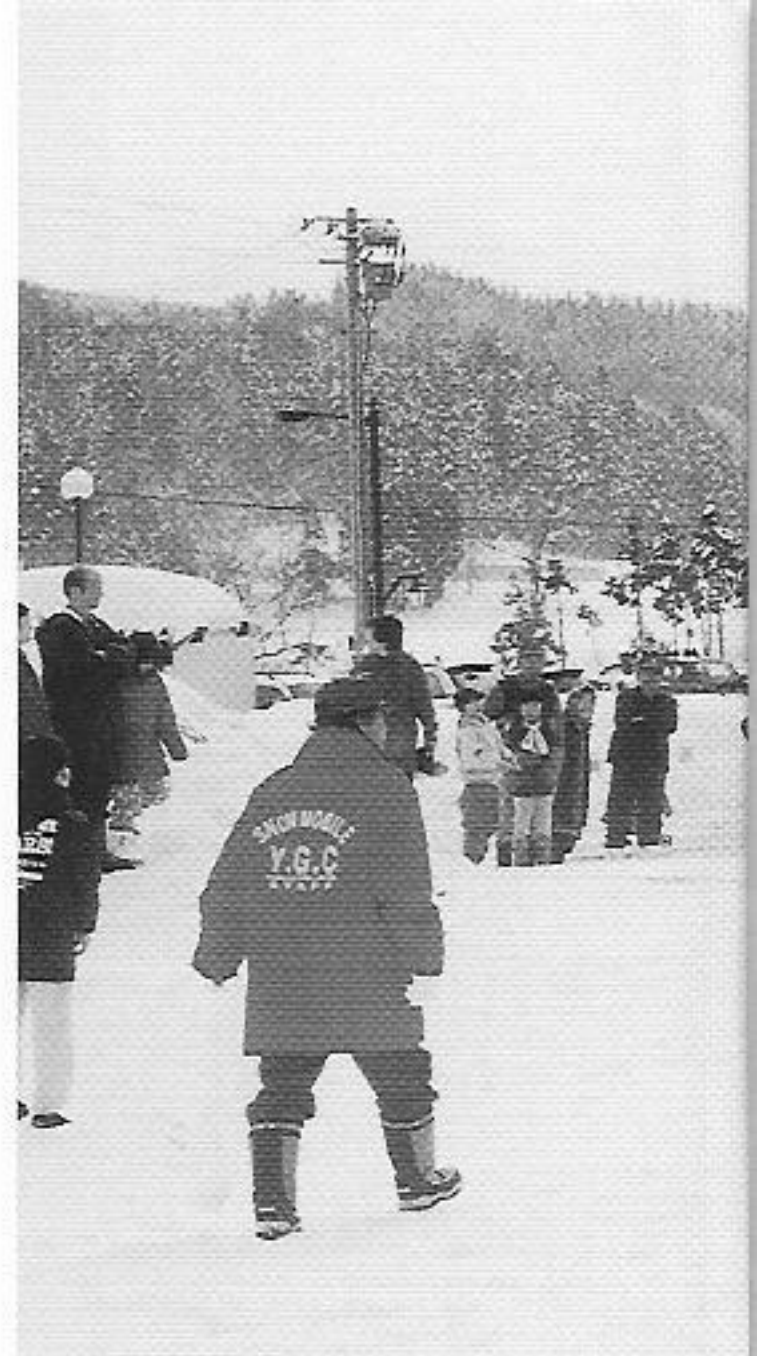
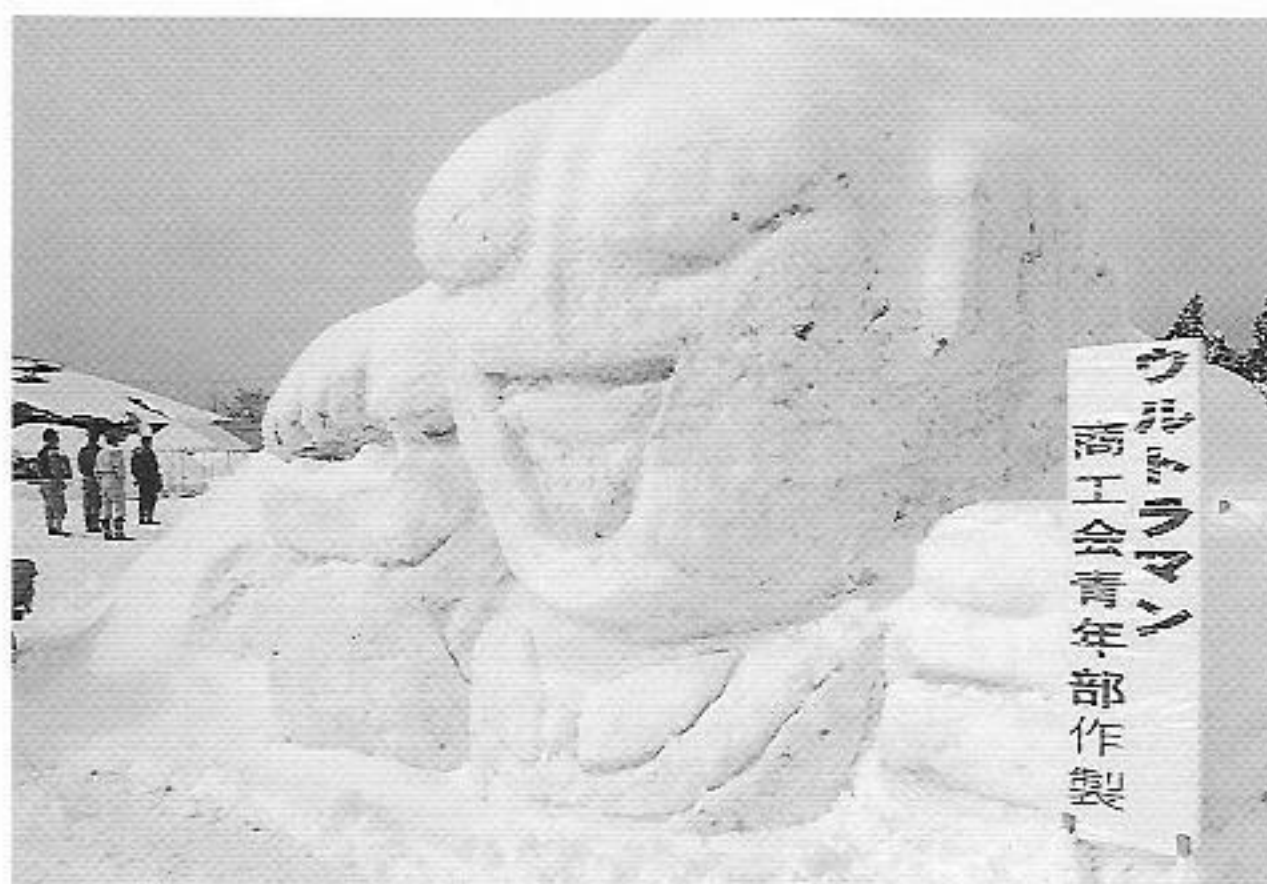
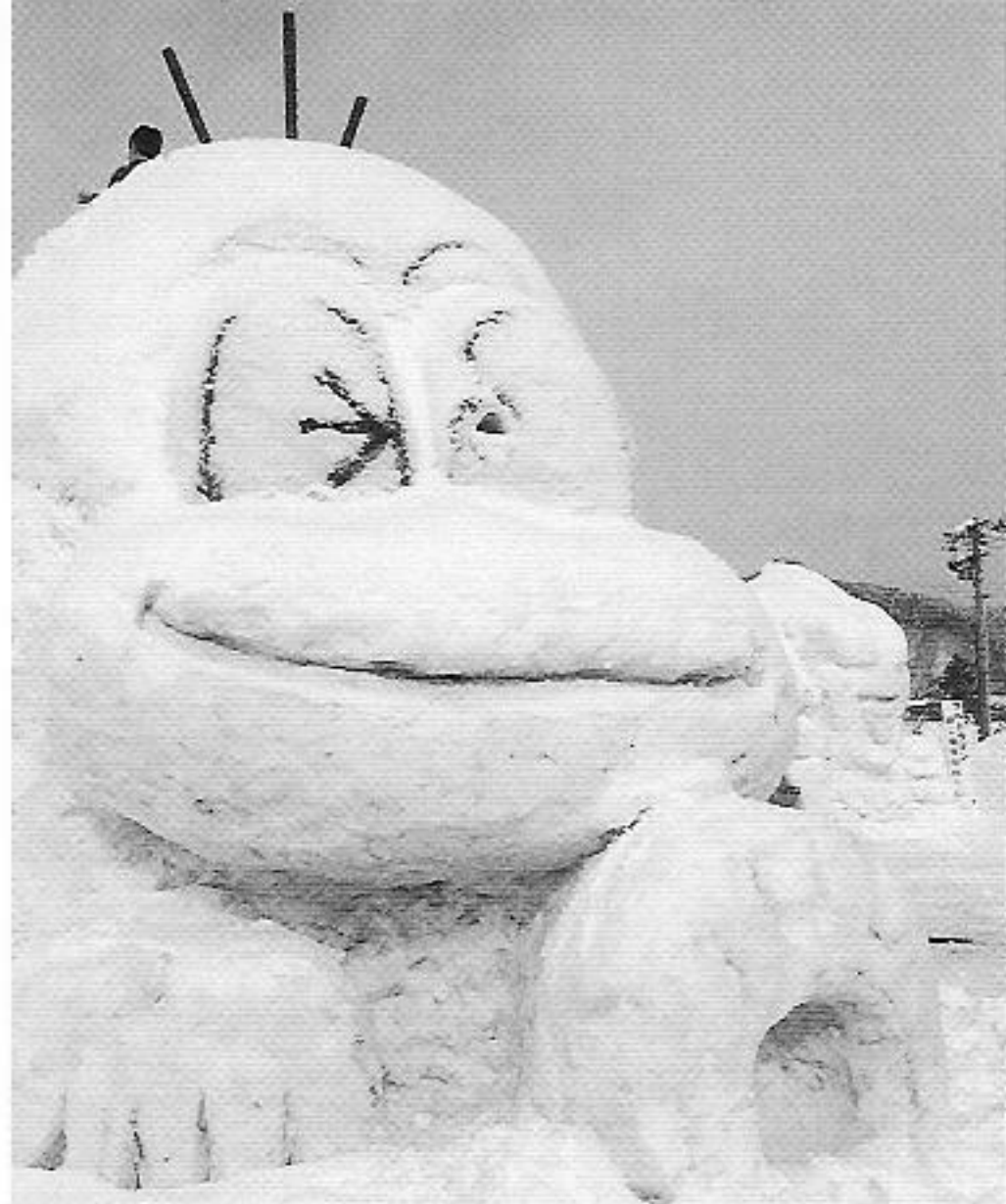
初日、東由利風の会が中心になって「凧づくり教室」が行われ、二十余名が凧づくりに親しまいました。夜には前夜祭として「雪んこ花火大会」が行われ、冬の夜空に広がる花火による幻想的な光景に、しばし時を忘れ酔いしれていました。

また弁天島はたるの会による無料大鍋、各出店には暖をとろうとまつりに訪れた人々が集まりました。事故などもなく、まつりは無事終了。子どもから大人まで東由利の冬を充分満喫していました。

昨年からの道の駅地内で行われている同まつり。町、町観光協会、町各団体が協力しあい、新たなまつりの創造をと、開催しているものです。道の駅構内、まつり会場には商工会青年部、黄桜の里、ぶれっその皆さんが製作した雪像、灯籠などが設置され、まつりの雰囲気を作り出しました。



▲ぶれっそでは凧づくりを東由利風の会が指導



▲各団体の力作雪像

好評だった元気の出るまつり



▲大人も子どもも宝さがしに熱中

大鍋ほたるの会



▲弁天島ほたるの会による大鍋は大好評

雪と親しんだ二日間



▲花火が前夜祭を飾った



▲八塩元気クラブの生たまごキャッチ大会

東由利冬の「新」風物詩

秋田県選抜雪上野球大会

冬が寒く雪が降るのはあたりまえ、ならば自分たちが雪で楽しんでしまおうと、ひがしゆりをおもしろくする会（小野克弘会長）が毎年行っている秋田県選抜野球大会。今年は本番前に全国テレビ放送で練習風景が二度紹介されるなど回を重ねる度に反響が大きくなっています。

▲バッティングにも力がいった（2/27）

一回目は二月二日NHK「ひるどき日本列島」生放送でした。午前中空模様は優れず昼の生放送が心配されましたが、蓋を開けてみると絶好の野球日和。ゲストにタレントの穴井夕子さんを迎え、約二十五分間全国に東由利の雪上野球の練習風景が

生中継されました。

全国生放送は初めてということもあり、両チームの選手たちはいつにも増して張り切りながら競技に取り組んでいました。

同放送では雪上野球の他に、フランス鴨生産組合によるフランス鴨料理も紹介されました。

さすがに全国生放送ということもあり、かなりの町出身者の方がテレビを見たようでした。

二回目はAAB「朝だ！生です旅サラダ」の収録です。二月二十六日の放送に先がけ二月十六日の収録ではあいにくの吹雪模様でしたが、選手たちは真剣に競技に取り組んでいました。

この日のゲストはロサンゼルスオリンピックの金メダリスト森末慎二さん。短時間ではありましたが、雪上野球を楽しんで

いました。この雪上野球には本荘高校下郷分校の皆さんも参加。気合いあふれるプレイの連続でした。

また、二月二十日の「東由利雪ものがたり」ではデモンストレーションが行われ、小学生たちの歓声が道の駅に響き渡りました。

そして二月二十七日の本番当日は朝から空は晴れ上がり絶好の雪上野球日和。寒さを吹き飛ばそうと全員息を切らせながら競技に取り組んでいました。

今回は町内外から十ニチームもの参加チームがありました。職場有志チームを始め、高瀬小学校チーム、本荘高校軟式野球チーム、ミネソタ州立大学秋田校チームなど、参加チーム、参加者の顔ぶれも多彩、誰もが楽しめる冬のスポーツとして親しまれていたようでした。

冬をいかに楽しく過ごすかということから始まった大会。東由利の冬の風物詩として今後ますます親しまれる行事になりそうです。



▲旅サラダ取材では森末慎二さんが訪れた（2/16）



▲さっそうと一塁にスライディング（2/16）



▲NHK生放送では増子アナウンサーと穴井夕子さん（2/2）

家族連れに好評

大平お客さま感謝デー



▲公民館主催スポーツ競技は子どもに人気

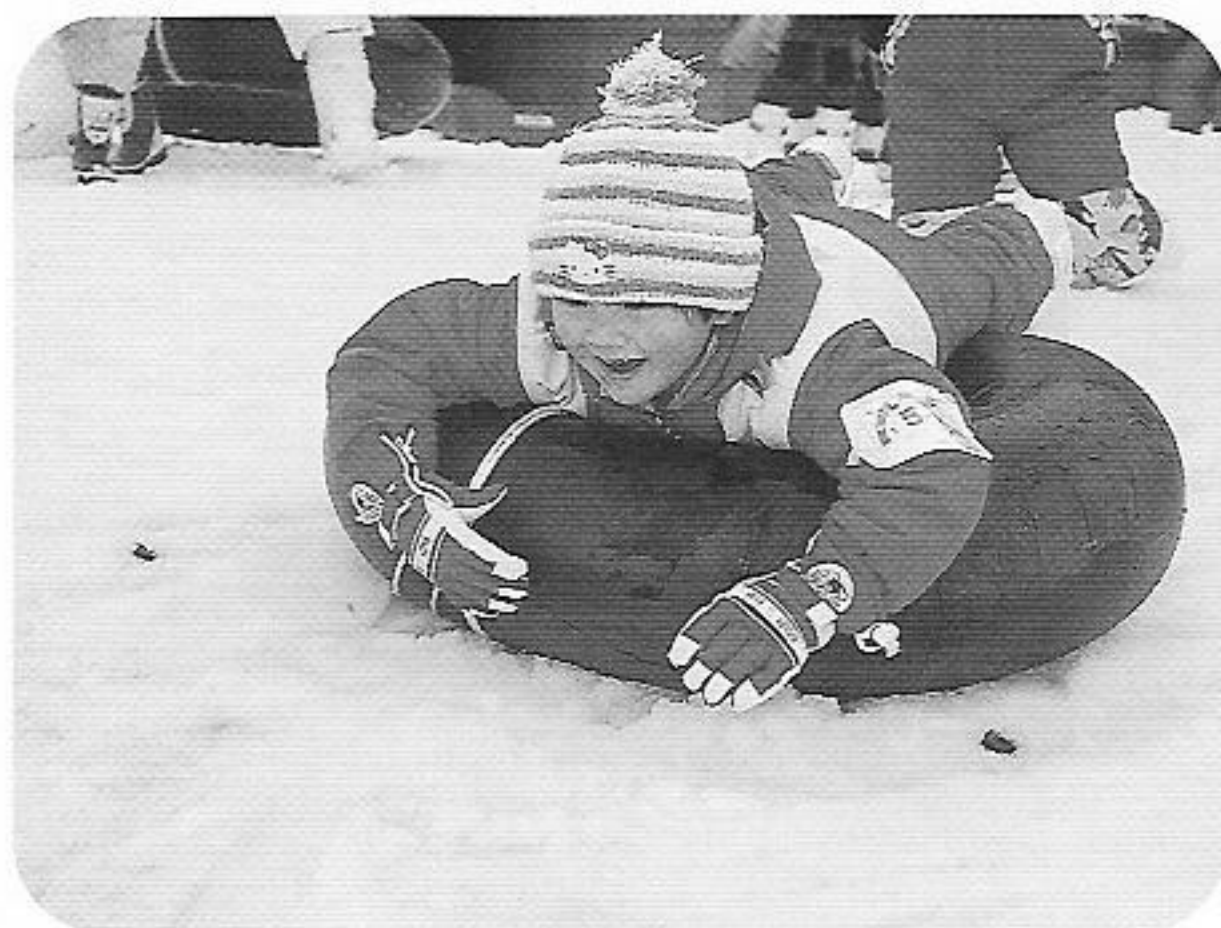
催しを行いました。
全国的に暖冬傾向で雪が少ない冬ですが、この日は雪も充分積もっており絶好のイベント日和。家族連れを中心にスキー、ソリなど冬の遊びを楽しんでいました。

大平スキー大会結果（敬称略）

- 一位 後藤一彦
- 二位 高橋将也
- 三位 佐々木駿人
- 四位 土田二千翔
- 五位 長沼将馬
- 六位 鈴木寿
- 七位 千葉一輝
- 八位 佐藤大河
- 九位 阿部寿夫
- 十位 大森聖也



二月六日、大平スキー場でお客さま感謝デーが行われました。
このイベントは日頃大平スキー場を利用している皆さんに感謝の気持ちをと、大平スキー場従業員が中心になって企画、各々がアイディアを出し合ってスキー大会（結果は別記）、スノーボードワッメンメイク大会、公民館主催スポーツ競技、スノーモービル、チューブ滑り、宝さがし大会等々の盛りだくさんの



▲チューブ滑りで楽しんだ

持てる力を発揮

町民スポーツ祭・綱引き競技

二月十三日、町民体育館で町民スポーツ祭の最終競技である綱引き大会が開催され、一般男子十三自治会十六チーム、一般女子八自治会、小学生五自治会の三百余名が参加しました。

参加者たちは寒さを吹き飛ばせとばかり持てる力の全てを発揮、日頃の運動不足解消を図っていました。
競技の結果、一般男子、一般女子、小学生の三部門で蔵自治会が三冠に輝きました。

なお綱引き各部門成績、またスポーツ祭の総合成績は以下の通り。

【綱引き競技】

▼一般男子の部

優勝 蔵自治会

準優勝 新町自治会

三位 石高自治会

四位 時雨山自治会

五位 小倉自治会

▼一般女子

優勝 蔵自治会

準優勝 石高自治会

三位 小倉自治会

▼小学生の部

優勝 蔵自治会



▲選手のみならず応援にも力が入った綱引き競技

心の健康づくり～ストレスに負けない

現在、精神的なストレスを感じる人が増えています。今の世の中で、ストレスゼロの生活をしている人はほぼ皆無に等しいでしょう。

しかし、「自分だけではない」と少し物事の見方を変えてみれば、精神的に楽になれる場合もあります。ストレスと上手に付き合うことは、心の健康づくりに欠かせません。心の健康は、いきいきと自分らしく生きるために大切な条件です。

ストレスがあるのは自然なこと

周囲の環境が変化すると、それまでと違ったやり方で対応することが求められます。この変化に適応しようとして、わたしたちの心や体にストレス反応と呼ばれる緊張状態が起きます。

これはだれにでも起こることです。いろいろな障害から身を守ったり、課題に挑戦したりするときに必要な自然な反応です。だれもがストレスの中で、対人関係を保ちながら生活しているのです。

しかし、ストレスの影響を強く受けるかどうかは個人差があります。「自分だけが」という発想をしがちな人ほど、ストレスを強く感じ、精神的にどんどん落ち込んでいってしまうので、注意が必要です。

心身症という病名があるように、以前からある種の病気の発

症や進行に心理的な要因（ストレス）が影響することが知られていました。

最近では、ストレスによる健康障害が医学的にも注目を集め、重視され始めました。ストレスと病気の関係も実証されてきています。たとえば、ストレスが多いと風邪などの感染症にかかりやすくなること、心臓病などの病気にかかりやすい性格や行動があること、などです。

また、うつ病は心の病気の代表的なもので、多くの人がかかる可能性をもつ精神疾患です。自殺のうち、かなりの数はうつ病が背景にあると考えられています。

一番大切なのは、ストレスに対する個人の対処能力を高めること。生活習慣改善のための自己管理目標の一つとして取り組んでみましょう。

感情の病 老人性うつ病

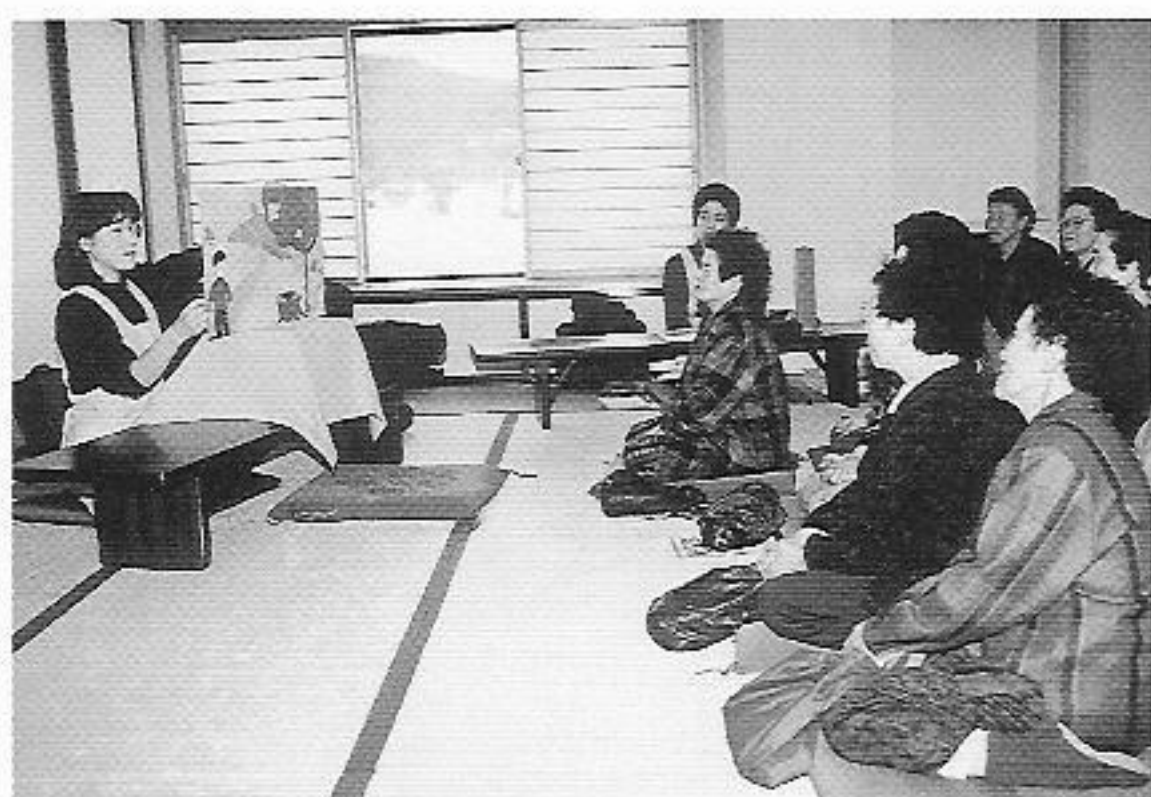
最近老人性うつ病（気分障害）が注目を集めています。老人性痴呆と誤解されがちですが、まったく違う病気です。老人性うつ病とは感情の病気で感情や意

欲の面で極端な上昇や落ち込みが現われるもので、健康的な人が感じる正常な憂うつとは違い、気分が沈むだけでなく、自分をせめたり、おっくうさがあるものです。気持ちが沈む、憂うつ、空しい、意欲低下、悲観的などが主な症状です。症状がひどい場合自殺につながることもあります。

周囲の対応が最悪防ぐ

これをふまえて「心の健康づくり」をテーマに一月三十日から二月八日まで平成十一年度地区健康相談が町内各所で行われました。

まず、町保健婦による紙芝居



▲町保健婦による紙芝居が行われた

「聞きみずきん」が行われました。これは老人性うつ病について分かりやすく説明したものでした。

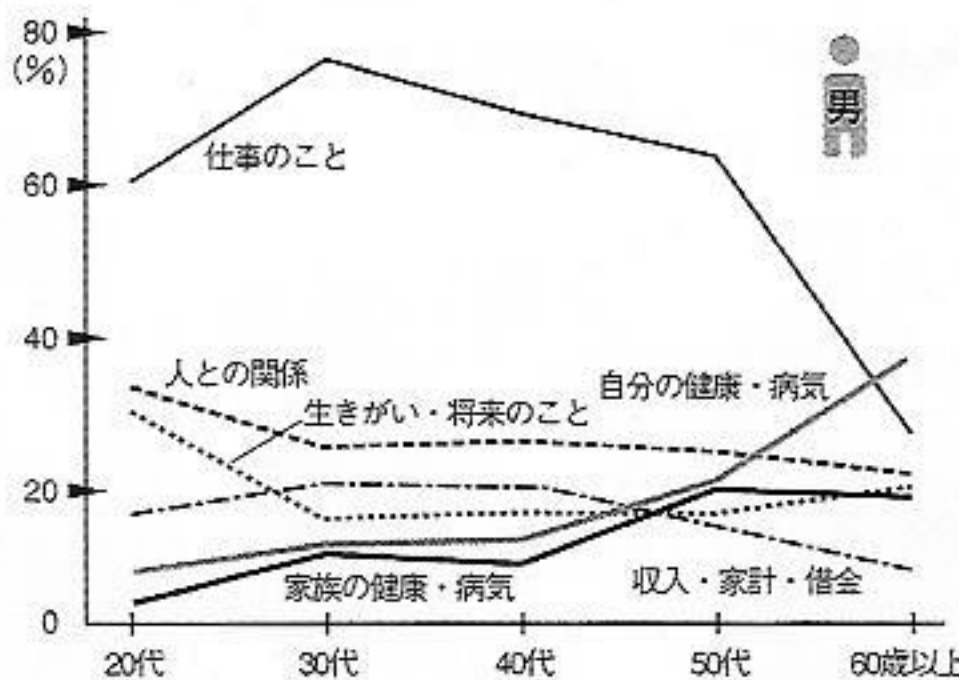
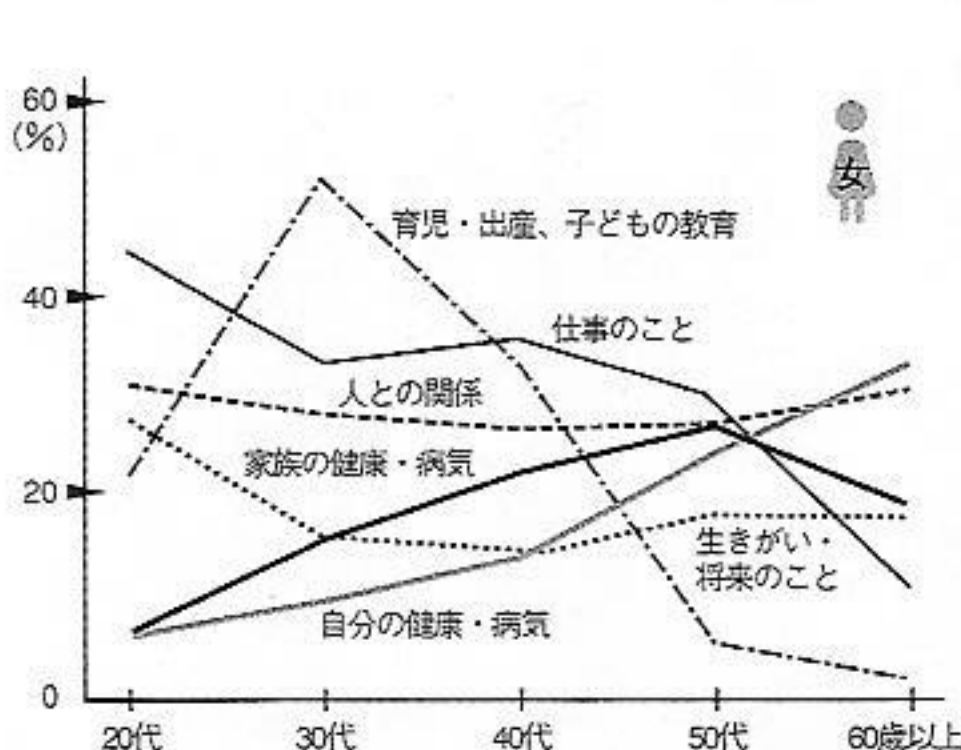
続いて痴呆とうつ病についてミニ講話がありました。

老人性うつ病（気分障害）は環境の変化が大きく関係しているもので、大事なものを失ったとき、転勤、昇進、退職、転居、体の病気などがきっかけに起こることが多いようです。

なりやすい性格として、循環気質（開放的、社交的で温かい）執着性格（熱中しやすく徹底的、責任感強く、融通がきかない）メランコリー親和型性格（全てのことをきちんとする人、他人に対して気を配る、几帳面）が挙げられます。

また、うつ病に対する家族の対応として、病気であること、をまず認識し、早期に受診すること。ただし説得したり、批判、説教はもちろんのこと、励まし

たり、気晴しの外出も逆効果になる場合があります。大切なことは気長に休養すること。心の病は恥ずかしいことではありません。また一番苦しいのは本人です。周囲の人々は見守ってあげたいものです。



▲資料：財団法人健康・体力づくり事業財団「健康づくりに関する意識調査」平成8年



「飲んだら乗らない」の心構え

飲酒運転の徹底追放

飲酒運転の徹底追放が叫ばれていますが、依然として飲酒運転による法令違反、死亡事故が増加しています。

平成十一年十月末では酒気帯び運転が二千百十六件、酒酔い運転が二百一十一件、人身事故が七十二件うち死亡事故が十二件と一向に減少する兆しが見えません。

本町検挙者は16人

本町では十一年十二月三十一日現在、飲酒運転により町内では一人、町外で十五人の検挙者が出ています。

県警交通統計が取りまとめた資料「飲酒運転違反の実態」では、平成十年度の総数は二千九百四十七件。

- 資料によると
- ・休日前夜に
- ・若い運転者が
- ・飲食店で飲酒
- ・酔っていないと過信し
- ・深夜に車を運転

・検挙あるいは事故が飲酒運転の典型例とあります。

週末深夜に飲酒運転

また同資料から飲酒運転に関するデータを引用すると

▼飲酒運転が多い曜日

- 一、土曜日 五百五十七件
- 二、日曜日 五百五十三件
- 三、金曜日 四百五十八件

▼同時時間帯

- 一、0～2時 千二百三十二件
- 二、22～24時 七百七十七件
- 三、2～4時 五百八十八件

▼年齢

- 一、20～24歳 六百八十七件
- 二、25～29歳 五百五十件
- 三、30～34歳 三百四十一件

▼飲酒場所

- 一、飲食店 二千七百七十七件
- 二、自宅 三百三十九件
- 三、知人・親類宅 二百十六件

▼運転の動機

- 一、あまり酔っていない 八百四十一件
- 二、明朝車を使う 七百二十件

飲酒運転の危険認識

三、運転距離が短い 四百四十八件
という結果になっています。

飲酒運転により起こした事故には悲惨な結末が待っています。本人はもちろんのこと被害者、その家族、加害者の家族が被る精神的、肉体的被害を考えたいものです。

運転者は飲酒運転の危険性、違法性の重大さを認識するとともに、飲酒運転は絶対にしないという強い決意が必要です。

また運転者だけでなく、家庭でも飲酒運転追放を話し合う機会を作り、車を運転する来客には絶対にお酒を勧めないこと、地域、職場では会合や会議では飲酒運転者を出さないように話し合い、飲食時におけるの運転管理を徹底するなどの心構えが必要になってきます。

最も簡単にできる「飲んだら運転しない」を運転者は心掛けたいものです。

交通事故防止について

東由利駐在所長 柳田俊雄

町民の皆さん、二〇〇〇年を迎えて早や二月も終わろうとしておりますが、県内の死亡事故をみると、昨年同期と比較して本年（二月二十四日現在）の死亡事故は十七人で九人も増加している状況であります。この原因はスピード超過によるものであります。

また本警察署管内（一市五町）では本年（二月二十四日現在）の死亡事故は二人で、一月四日自宅前で母親が車をバックする時に子どもをひいたもの、一月九日深夜に自宅前付近でひき逃げされたものが原因で死亡した交通事故であります。

このように本年に入ってから交通事故死亡事故が大幅に多くなっている原因はすべりやすい道路でのスピードの出しすぎによるものが最も多く、また例年になく一件の事故で複数の人が亡くなったことであります。

このように交通事故が全体的に増加していますが、ハンドルを握った交通事故（違反）は絶対起こさないという強い信念を持つことが大事でないかと思えます。

また、交通事故防止をするという前に、まず交通違反（飲酒運転、シートベルト未装着等）を絶対しないという気持ちで運転していただきたいことと、飲酒したらいくら町内であっても絶対に運転しない、させないことを守ることが安全でないかと思えます。

町民一人ひとりがルールを守って交通事故（違反）のない町にしようではありませんか。

介護保険情報

第八回 介護サービス計画の作成

要支援／要介護と認定された人は、要介護状態によって決められている支給限度額内であれば、原則としてかかった費用の割を支払ってサービスを利用できます。

その際、どんなサービスをどれくらい利用するかという「介護サービス計画（ケアプラン）」を作ることが必要です。

一、介護サービス計画（ケアプラン）を作成

●ケアプラン作成を依頼します
「居宅介護支援事業者」などに、保険証を添えて申込みます。

●ケアプランを作成します

「介護支援専門員（ケアマネジャー）」が本人や家族と話し合いながら、サービスの内容や利用する事業者などを盛り込んだケアプランを作り、サービス利用票に記入します。

■ケアプラン例

（要介護2で、訪問サービスに重点を置いた場合の例）

	月	火	水	木	金	土	日
午前	訪問介護	通所介護または 通所リハビリテーション	訪問介護	訪問介護	通所介護または 通所リハビリテーション	訪問介護	訪問介護
午後				訪問看護			

※6か月ごとに2週間の短期入所生活介護（ショートステイ）を利用
※福祉用具貸与により車いすを利用

●ケアプランは

自分で作成することもできます

この場合、サービス利用票を自分で記入し、保険証とともに町の窓口へ届け出て、確認印を受けることが必要となります。効率的なケアプランを作るためにも、ケアプラン作成は専門家に依頼することをおすすめします。

●介護保険施設に入所する場合は

施設に入所する人は、その施設内でケアプランが作成されます。

二、サービスを利用

●サービス提供機関にサービス利用票と被保険者証を提示します。

●サービスを利用します
「ケアプラン」にもとづきサービスを利用します。

●費用の割を負担します

「利用者」は利用したサービス費用の割を負担します。※施設サービスを利用する場合は、食事代の一部なども自己負担となります。

低所得の人は

負担が軽減されます

●低所得世帯で、平成十二年四月の制度施行前の一年間にホームヘルプサービス（訪問介護）を利用していた高齢者などの自己負担額は、三％に軽減されます。（当面三年間。障害者福祉施策により利用していた人については当面五年間）

●限度額を超えてサービスを利用したいときには

「介護サービス」は、要介護状態区分別にサービスの支給限度額が決められています。限度額の範囲内でサービスを利用すると自己負担額は割ですが、限度額を超えてサービスを利用した場合には、超えた分の全額が自己負担となります。

●自己負担額が高額になったときには

「同じ世帯内の利用者が同じ月に受けたサービスの、利用者負担の合計（世帯合計）」が高額になり上限を超えた場合には、申請して認められると、超えた分が「高額介護サービス費」として町から後で支給されます。

▼一般世帯：三万七千二百円・世帯全員が住民税非課税：二万四千六百円・生活保護の受給者、住民税世帯非課税で高齢福祉年金の受給者：一万五千円（いずれも上限額、世帯合計）

■在宅サービス（訪問通所サービス）の支給限度額

要介護状態区分	支給限度額（1か月）	短期入所サービスの利用日数（6か月）	サービス利用例
要支援	6万1,500円	7日	通所介護2回／福祉用具貸与（歩行器）／短期入所
要介護1	16万5,800円	14日	訪問介護3回／訪問看護1回／通所介護2回／福祉用具貸与（車いす）／短期入所
要介護2	19万4,800円	14日	訪問介護3回／訪問看護1回／通所介護3回／福祉用具貸与（車いす）／短期入所
要介護3	26万7,500円	21日	訪問介護9回／訪問看護1回／通所介護3回／福祉用具貸与（車いす、特殊寝台等）／短期入所
要介護4	30万6,000円	21日	訪問介護13回／訪問看護2回／通所介護1回／福祉用具貸与（車いす、特殊寝台等）／短期入所
要介護5	35万8,300円	42日	訪問介護20回／訪問看護2回／訪問リハビリ1回／福祉用具貸与（特殊寝台等）／短期入所

※原則として訪問通所と短期入所のサービス費用を合わせて、支給限度額内におさめます。（平成12年1月発表厚生省資料より）

三、介護報酬決まる

■訪問介護の場合

イ 身体介護が中心である場合

①所要時間三十分未満▼二千二百円

②同二十分以上二時間未満▼四千二百円

③同一時間以上▼五千八百四十円に所要時間一時間から計算して所要時間三十分を増すごとに二千九百九十円を加算した額。

ロ、家事援助が中心である場合

①所要時間三十分以上一時間未満 千五百三十円

②同一時間以上の場合▼二千二百二十円に所要時間一時間から計算して所要時間三十分を増すごとに八百三十円を加算した額。

③所要時間三十分未満の場合▼二千二百二十円に所要時間一時間から計算して所要時間三十分を増すごとに八百三十円を加算した額。

④所要時間三十分未満の場合▼二千二百二十円に所要時間一時間から計算して所要時間三十分を増すごとに八百三十円を加算した額。

⑤所要時間三十分未満の場合▼二千二百二十円に所要時間一時間から計算して所要時間三十分を増すごとに八百三十円を加算した額。

⑥所要時間三十分未満の場合▼二千二百二十円に所要時間一時間から計算して所要時間三十分を増すごとに八百三十円を加算した額。

⑦所要時間三十分未満の場合▼二千二百二十円に所要時間一時間から計算して所要時間三十分を増すごとに八百三十円を加算した額。

⑧所要時間三十分未満の場合▼二千二百二十円に所要時間一時間から計算して所要時間三十分を増すごとに八百三十円を加算した額。

卒業就職の季節 国保もお忘れなく

勤め先の健康保険に加入したら
国保の脱退手続きをしましょう

手続きは加入者自身で

役場では、国保の加入者が会社や官公庁等に就職し、職場の健康保険に加入しても、そのことは全く分かりません。また反対に職場の健康保険を脱退し、国保に入らなければならない人も分かりません。

職場の健康保険に加入したら、職場の健康保険証と国保の保険証を持って町民課国保係で国保をやめる手続きをとってください。手続きをおこなうと、いろいろなやっかいになります。国保をやめる手続きをしないままにしておくと、いつまでも国保税がかかっていきます。

出稼ぎ先で職場の健康保険に入った場合も同じです。早めに町民課国保係へ届け出てください。

保険証が変わったら、今かかっているお医者さんの窓口で保険証を提示してください。新しい保険証を提示しないで診察を受けた場合、資格のない健康保険で診察を受けたことになり、場合によっては、あとからこの分を変更前の健康保険に現

こんなときは、必ず14日以内に国保に届け出を

	こんなとき	持参するもの
国保に入るとき	他市区町村から転入したとき	印鑑、転出証明書 保険証(転入世帯が国保の場合)
	他の健康保険などを脱退したとき	印鑑、健康保険の離脱証明書 保険証(国保世帯の場合)
	生活保護を受けなくなったとき	印鑑、保護廃止決定通知書
	子どもが生まれたとき	印鑑、保険証、出生を証明するもの
国保をやめるとき	他市区町村へ転出したとき	印鑑、保険証
	他の健康保険などに加入したとき	印鑑、国保と健康保険の保険証
	生活保護を受けはじめたとき	印鑑、保険証 保護開始決定通知書
	死亡したとき	印鑑、保険証、死亡を証明するもの
その他	退職者医療制度に該当したとき	印鑑、年金証書、保険証
	退職者医療制度に該当しなくなったとき	印鑑、保険証
	住所、世帯主、氏名などが変わったとき	印鑑、保険証
	保険証をなくしたり、よごれて使えなくなったとき	印鑑、保険証、身分を証明するもの
その他	修学のため、子どもが他の市区町村に住むとき(学生)	印鑑、保険証、在学証明書
	出稼、長期旅行などで別個の保険証が必要なとき(遠隔地)	印鑑、保険証

金で返さなければならなくなります。返還額が多額の場合、いろいろな面倒なことがおきてきます。

老保資格と届け出は

七十歳の誕生日が属する月の翌月から老人保健制度で医療を受けることになります。ただし、月の初日(一日)が誕生日の方は、その月から対象となります。なお、適用月の前月に老人医療対象者へ通知しますので、町民課国保の窓口で申請してください。

老人保健制度で医療を受けることになって健康保険の資格は変わりますが、保険証は従来のままです。また、国保に加入している方にはこれまでどおり国保税も課税されます。

現在老人医療の対象となっている方でも、加入している健康保険に異動(国保から社会保険等へ。社会保険等から別の会社の社会保険へ)が生じた場合は、変更後の保険証を添えて届け出をしてください。

老人保健マメ知識

- 医療費を大切に使うために
- ★家庭医をもちましょう
- ★医師のハシゴはやめましょう
- ★治療より予防につとめましょう

★年に一回健康診断を受けましょう

●計算は月ごとに
老人保健でいう一カ月は、月の初日から終わりの日までのことです。したがって、ある月の末日にお医者さんにかかる、翌月の一日にまたがったような場合でも、月が違うので二カ月分の一部負担金を払うことになります。

ハ、身体介護及び家事援助がそれぞれ同程度行われる場合
①所要時間三十分以上一時間未満の場合▼二千七百八十円
②同一時間以上の場合▼四千三百円に所要時間一時間から計算して所要時間三十分を増すごとに千五百円を加算した額。

■併設型短期入所生活介護費(施設入所単位を基準にしている+食事 ※空床利用の場合も含まれる)
(1)要支援▼九千四百四十円 (2)要介護一▼九千四百二十円 (3)要介護二▼九千八百七十円 (4)要介護三▼一万三千三百円 (5)要介護四▼一万七千六百六十円 (6)要介護五▼一万二千二百円

■併設型通所介護費
所要時間四時間以上六時間未満の場合
(1)要支援▼四千円 (2)要介護一又は要介護二▼四千七百三十円 (3)要介護三、要介護四または要介護五▼六千六百円 その他食事送迎、入浴加算あります。

■介護福祉施設サービス費(一日につき)
介護福祉施設サービス費 (1)要介護一▼七千九百六十円 (2)要介護二▼八千四百四十円 (3)要介護三▼八千八百五十円 (4)要介護四▼九千三百円 (5)要介護五▼九千七百四十円

■介護保健施設サービス費(一日につき)
(1)要介護一▼八千八百円 (2)要介護二▼九千三百円 (3)要介護三▼九千八百円 (4)要介護四▼一万三百円 (5)要介護五▼一万八 hundred 円

スギ間伐に高率の補助

緊急間伐実施事業を
五年間実施

林野庁の補助事業による緊急間伐実施事業が平成二十一年度から五年間にわたり実施されます。

この事業は森林組合が実施主体となり実施されるもので、補助を受けるためには団地の設定、協定の締結などが必要となりますが、間伐によって収入が得られる絶好の機会といえます。

四五年生までの間伐に 七十二パーセントの補助

緊急間伐実施事業は木材価格の低迷で森林の整備費用が経営を圧迫し、手入れをできずに放置している民有林の整備に助成し、森林の荒廃を防ぐとして行われるもので、対象となる森林の林齢は一六年から四五年生です。

県の助成を上乘せした補助率は七十二%の高率で、しかも間伐材を販売することで収入が得られると共に、市場への運搬経費に対し県が独自で助成する事業も併用することができます。

このほか、間伐材搬出のための作業路の整備に対しても同率(七十二%)の補助金が受けられます。

団地設定などが条件

- この事業は、森林が持つ国土保全、水源涵養(かんよう)などの公益的機能を維持することを目的として行われるため、補助を受けるために次のような条件が設けられています。
- ① 団地を設定する
概ね三〇ヘクタール以上(「団地」の団地を設定し、そのうち間伐対象森林(一六〇四五年生)の面積が二分の一(一五ヘクタール)以上、そのうち二六〇三五年生の森林が二分の一(七・五ヘクタール)以上あること。
 - ② 協定を結ぶ。
団地内の間伐森林(一六〇四五年生)所有者は、全員の合意により町長と森林機能保全に係る協定を結ぶ。
 - ③ 五年以内に実施する
計画した団地内の森林(一六〇四五年生)間伐や作業路の開設は、五年以内にすべて終える。

④ 間伐実施後、原則として十年間は皆伐を禁止する。

補助金は

1ヘクタール18万円

従来の間伐に対する補助事業は一六〇三五年生の林齢を対象とし、補助率も六〇%台でした。しかし、この緊急間伐実施事業では更に三六〇四五年生までの林齢が加わり、補助率も七〇%台という高率となっています。

この補助率に従って県の標準単価を用い、間伐材を搬出した場合で試算すると、一ヘクタール当たり約十八万円の補助金が受けられることになります。

また、間伐木を搬出した場合や、集材用の道路(簡易作業路)を新設した場合に、県が独自で補助する「間伐促進事業」も併せて受けられます。

特定間伐と

通常間伐に区分

この事業では、一六〇四五年生の間伐を「特定間伐」、一六〇三五年生の間伐を「通常間伐」と区分し、特定間伐の伐採率は本数で概ね二〇%以上、そのうちの概ね八〇%を搬出することが条件です。また、通常間伐は

伐採率が一〇%で、切り捨て又は搬出のどちらでも対象となります。

実施主体は森林組合

この事業の実施主体は森林組合です。同組合が要件を満たした森林の団地を設定、森林所有者の意向を把握したうえで同意書を取りまとめ、町と森林機能保全に係る協定を締結します。

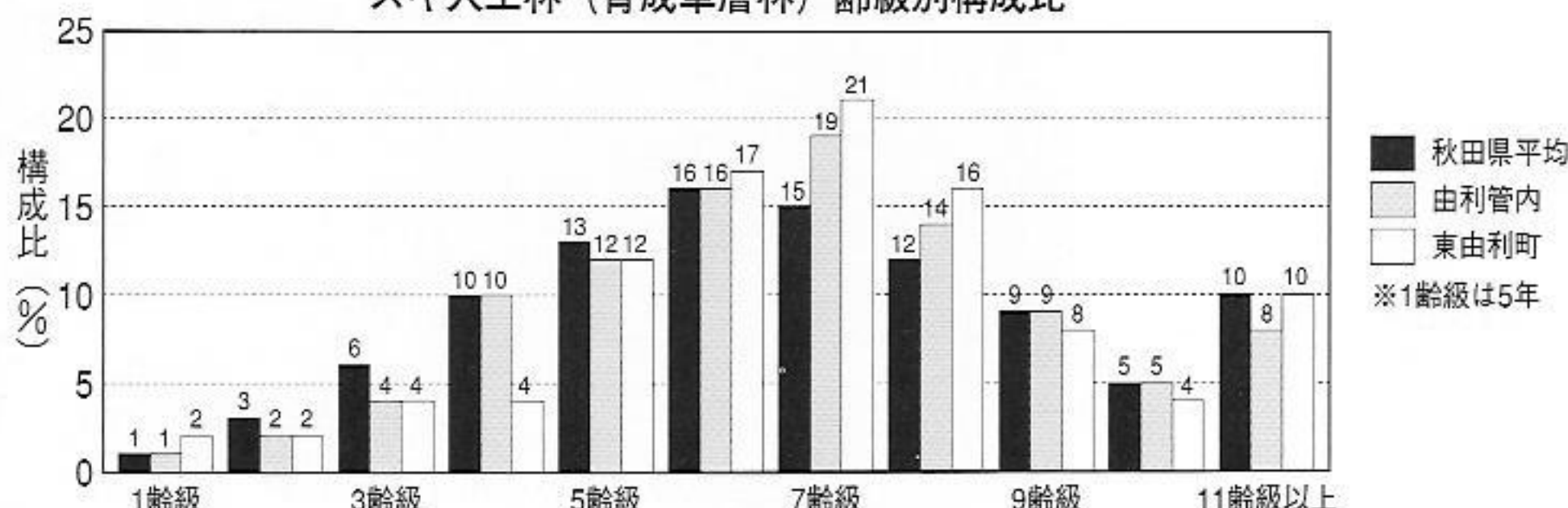
森林組合は、年度別の施業計画をたて、これに従い間伐事業を実施します。補助金の交付申請は作業終了後、年度毎に町を経由して行います。

森林整備の絶好の機会

本町の森林資源は、県下においてもトップクラスであり、ヘクタール当たりの平均蓄積も県平均の一・三倍と成熟した林分が多く、収穫間伐の適期に近づいています。(図参照)

そこで町では、この事業が少額の自己資金又は収入を得て保育ができる絶好の機会であり、逼迫する林業経営の改善策のひとつと考え、森林所有者に広く実施を呼びかけることにしています。

スギ人工林(育成単層林) 齢級別構成比



るほか、対象となる森林の団地設定のため森林組合と一体で準備を進めています。

団地が決定し、森林所有者のリストアップが終わった段階で、森林組合が個別に事業への参加を呼びかけることにしていますので、ご協力をお願いします。

本事業について詳しいことを知りたい場合は町産業課又は本荘由利森林組合(☎二四一四一四一)にお問い合わせ下さい。

続・畜魂

～つれづれの記 第10話「シルバー懇親会と高齢者」

鈴木龍太郎・文

■シルバー懇親会

子牛価格が下降し関係者に沈うつな空気が流れていた平成五年の正月過ぎ、阿部善信氏（蔵）宅へお邪魔すると大庭光清氏（蔵）もいた。薪ストーブを囲み雑談しているうち牛飼育者には高齢者が多く、皆たまには骨休みたいと思っているがなかなか出来ない。近くの人だけでも集まって一杯やりながら高齢者の力を誇示したらどうだろう、と冗談混じりの話になってその日は別れた。

しかし、それが本当になり善信氏、光清氏と石渡栄治郎氏（岩館）が発起人で三月四日「シルバー懇親会」を大蔵館で開くことにし、蔵部の六十五歳以上の方々に呼びかけたところ十六人が集まった。

さて、当日集合したがこむずかしい議題などない。発起人代表の善信氏が「みんな年を重ねているが、体を大切に、手を取り合って農業に精を出し牛を可愛がろう」と挨拶した後は早速懇親会である。

「多びす屋」特製の豚汁と何方が差し入れてくれた漬物等を肴に熱燗で体を暖め農業や世間話、昔話に心を和ませる楽しい

一時を過ごした。

ところが後日これを聞いた若い（？）人たちから「次からは参加年齢を引き下げるように」と申し入れがあった。

そこで発起人は、前回の方々に蔵新田の太田行雄氏も入った平成七年一月二十二日の第二回には六十歳以上に連絡すると、二十人が参加した。

当時も子牛価格は低迷しており牛の話になると兎角湿りがちであったが、この集まりを知った阿部幸悦町長、佐藤和広氏（当時畜産係）須田氏（JA）が日曜日もかかわらず来場し、肴は相変わらずの豚汁で酒を酌み交わしている人たちの間に入って元氣付けてくれた。

第三回の平成八年二月二十一日は猛吹雪だったが二十一人と太田氏（JA）が出席した。この頃の子牛価格は上向きになっており外は吹雪でもみんなの顔は明るく話し声も高く酒の飲みっぷりもよかった。

■頑張る高齢者

いつかの農業者大会で金子拓雄氏が高齢者の能力の活用について話をされたが「なるほど」と頷かせるものがあつた。

高齢者は長い人生で培ってきた知識や技術が人の役に立ったとき生き甲斐を感じる。特にそれが家の為になったときは尚更である。

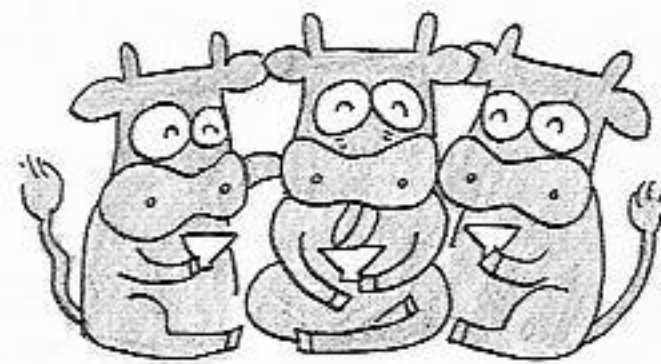
Mおばあさんは「子牛の販売

金が少しでも家の足しになればうれしい」と頑張っている。UやSおばあさんたちは「家で牛のことなら私に聞いてください」と張り切っている。

TやSおじいさんたちは「農業は大切だ。俺は農業で生きてきたんだ。体に聞きながら動いて家の役に立てれば」と元氣である。

ある秋の日、O集落を通るとiおばあさんが畑にいた。「あんまり無理するナ」と声をかける

「若い人たちが忙しいのでナンボかでも手伝いをしたくて」と笑いながらサヤエンドウを摘みとっていた



が、その笑顔と手さばきには七十路を越しても家の手助けが出来る楽しさと自信があつた。

「あのことは、やっぱりジサマでねば出来なかつたナ」とこのことを、バツパにやってみたらよかつたナ。バツパは上手なもの」と言われたジサマやバツパは素知らぬ顔でそっぽを向いているが、その心にはうれしさが溢れ、体には力が湧いている。

林業だより

木材自給率

公表された平成十年の木材需要量は、九、三一八万立方メートルで、景気低迷による住宅着工数の減少などから、前年よりも一、七七七立方メートルほど減少しています。一方、木材自給率は約二割であり、約八割は外国から輸入した木材にたよっている事になります。

どうしてこんなに国産材のシェアが低下したのでしょうか。それは外材が国産材よりも必要な時に必要な量の原木を確保できるからです。また、

管柱（くだばしら）の生産やプレカット（柱、桁、梁などの部材を機械で加工）加工が増えてきて、その原木を安定供給できる乾燥された外材に求めているからです。

わが国の森林の年間成長量は、七、〇〇〇万立方メートルが見込まれ、この量の伐採は可能であり、木材需要量の六割は賄えるのです。

木材自給率を高めるには、国産材を使った住宅建築在来工法による建築のPRと乾燥木材を安定供給できる体制づくりにあると思います。

（町林業懇話会会長 佐藤恒悦氏）



緑の募金

（3月1日～5月31日）

〈林野庁〉

径 級	単価（石）	備 考
直材30cm上	—	
24～28cm	4,600円	葉枯し材5,100円
14～22cm	4,500円	葉枯し材4,900円
13cm下	—	
曲り材	—	

葉枯し材は人気を集め、好値で取引。それ以外はガニ腐れ、若齢材の出品が多かったこともあって、応札のない物件も出て、全体で4割程度の売れ行き。材質次第の取引で全体に横ばい。

木材共販市況

（平成十二年二月・平均価格）
四五年生から五五年生

介護保険に備え

介護保険各種打ち合わせ

四月一日から始まる介護保険制度。万全を期して事に当たるべく現在最終調整が行われています。

二月十六日、有鄰館において町内の居宅介護支援者（在宅介護支援センター、社会福祉協議会、町内の居宅サービス事業者（東光苑、社会福祉協議会、秋田しんせい農協）による介護保険事業者関係打ち合わせ会が行われました。

この会は、四月からの介護保険サービスが円滑に提供できるように実施されたもので、介護保険の進捗状況、町の要介護認定申請及び認定状況、各事業者の取り組みなどの情報が交換されました。

また二月二十五日には、有鄰館で要支援、要介護認定者の皆さんを対象に介護サービス計画作成説明会が実施されました。

この日会場に集まったのは要介護認定を受けた方、その家族の方など五十余名。居宅サービス計画作成依頼の届け出について等真剣に説明を受けていました。

由利郡内には同居宅介護支援事業者は十八団体ありますが、町内の事業者は在宅介護支援センターと社会福祉協議会の二団体です。介護保険の詳細についてお問い合わせは役場福祉課まで（☎六九二二一八 内線五四・五七）



▲介護サービス計画作成説明会（2/25）



▲介護保険事業者関係打ち合わせ会（2/16）

子どもの未来のために

大琴小学校区懇談会

二月二十日、大琴の高瀬館において関係者二十余名が出席、第二回教育懇談会が開催されました。

一月十六日に行われた第一回教育懇談会を踏まえ、会では「大琴小学校統合の見通し」について話し合いました。PTA関係者、自治会長、議会議員、教育委員会の総括的な考えとして、地域など全町的に様々な意見を集約、小学校の統合について考えていくことが大切であるとし、今後の取り組みに子どもたちの未来がかかります。



▲出席者は真剣に統合問題を考えた

特産品開発に期待

農産物処理加工施設が完成

J A秋田しんせい東由利支所横に設置された農産物処理加工施設。一月三十一日に町からJ Aに引き渡されたところですが、二月十六日から十八日には一般に対して施設が公開されました。施設を見学した皆さんは「想像以上に大きな建物で驚いた」と話していました。

この施設は加工品、特産品の製造販売促進によって農家所得の安定確保を目指し建設されたもの。

町の新たな特産品の研究、開発の拠点としての役割が期待されます。



▲施設の設備に見入る見学者

葉たばこに期待

葉たばこ収納反省会



▲主催者によるあいさつ

二月二十三日、有鄰館で平成十一年度葉たばこ収納反省会が行われ、関係者五十余名が出席しました。会では平成十一年作柄及び収納状況報告を始め、町作柄状況について木島賢一、小松幸男両技術相談員が、また耕作者を代表して畠山昇さんがそれぞれ発表、その後秋田県たばこ耕作組合高橋貞江販売技術部長による講演などが行われました。

平成十一年収納状況は一億三千百三万円あまり。米、和牛に続く主要作物葉タバコに期待がかかります。

輝いて生きるために

女性シンポジウム



▲笑いあふれる伊藤氏の講演

二月二十七日、有鄰館で「輝いて生きよう二十一世紀へ」をテーマに、第十二回女性シンポジウムが行われ、百八十余名が参加しました。

会では提言発表、介護保健に関する寸劇、あきた介の劇作家伊藤武三氏による講演などが行われました。

提言発表では二人の発表者と助言者を迎え「輝いて生きるために」を小テーマに実践内容発表しました。

福祉関係職員の寸劇、伊藤氏の講演は笑いの中に生き方の本質にふれる内容があり参加者たちは真剣に人生について考えていたようでした。

新車で緊急時に備え

分署に新救急自動車



▲東由利分署に納車された緊急自動車

二月二十一日、東由利分署に新しい緊急自動車が増車されました。新車に搭載された機材は気道確保用資器材、人工呼吸器、自動心臓マッサージ器など最新のものです。

この日行われた修祓式では阿部幸悦町長が「いざという時電話一本で安心できる。これからも町民の力になってほしい」と挨拶しました。

本町の緊急自動車出動回数は平成十一年に百三十六回とほぼ三日に一度の割合です。万が一の時に頼れる役割を今後も担ってほしいものです。

小中学校で無料奉仕

建設技能組合の奉仕作業



▲東中で作業に取り組む

二月四日、町内各小中学校において、子どもたちが安全な校舎で勉学に励むことができるようにと、町建設技能組合（阿部悟組合長）組合員の皆さん十三人がボランティアで修繕作業を行いました。

この作業は毎年実施されている同組合事業の一つで、組合員の皆さんは寒さの中、一生懸命に修繕作業に取り組んでいました。

なお、同組合平成十二年の標準賃金は一万九千五百円の据え置きに決められました。

東由利文化クラブ

虫歯
なんてない
も〜ん。

3歳児健診
()内は保護者

柳野悠介くん
下小路(善健さん)



阿部望美ちゃん
新町(淳さん)



畑山愛美ちゃん
館合新田(慶次さん)

小松咲希ちゃん
家ノ下(仁さん)



佐々木このみちゃん
大夢(直さん)



佐藤祐人くん
大吹川(宏美さん)



齊藤颯人くん
新町(一さん)



佐々木主馬くん
新町(一徳さん)

高橋聖人くん
久保(敬子さん)



佐藤就輝くん
蔵(和広さん)



◆東由利の文芸◆

(せせらぎ句会)

戦も身の内膏葉喰わへさす
大吹雪黒子となりし葬の列
雪掻きの軒に炊飯匂いけり
ポリ櫓を命曳ひてと急かさるる
玄関にひとつ影曳く鬼の豆
冬薔薇嫁来しごとく華やげり
糸玉を猫にとられて春隣
室咲きの花明るさをふやしけり
なんねこの歌にさそわれ子が寝落つ

下小路 小松 メサ
五海保 嶽石 レイ
久保 高橋 典三
横小路 小松 文介
横波 高橋ヒデ子
中通 小松順之助
蔵新田 小笠原亮子
蔵新田 小笠原トミ
蔵 阿部 澄子

淡雪や鯉のあらひは藍の皿 船木 大庭嘉右衛門
眼鏡のフレーム緩ぶ四温かな 横小路 宮野源二郎
白鳥に目ざめて睫毛張る子かな 家ノ下 小松 正昭
青空はいつか閉ざされ実南天 時雨山 吉川 葉子
吹雪く日や戦時は遠し藁の靴 湯出野 佐藤 正義
母の忌やその日のごとく春時雨 高戸屋 小松 敏雄
灯の下に撒かれし豆の息づかい 蔵新田 小野 貞子
荒倉の間に息づく茎の桶 山崎 小松 良子
帰雁かな首延べ声を落しつ 舟打場 高橋民治郎
櫓ひきし昔語りの炉を囲み 湯出野 小松 徳蔵
暖冬の日差しにふるる膝がしら 上里 小野石路子
古桝に先祖の音あり節分会 小倉 遠藤トミ子

両保育園が歯科で表彰

平成十一年度第十八回保育所(園)・幼稚園歯科表彰が行われ、本町みどり保育園、永慶保育園が努力賞を受賞しました。両保育園は全国二百二十五所(園)から選ばれたものです。(うち優秀賞に四十六所、努力賞に百二十三所が選ばれた)

昭和五十七年から毎年実施しているこの表彰は、幼児の健康と永久歯の健全な育成を目的に、保育所(園)および幼稚園の四歳から五歳児を対象に行われていた。今後も歯の健康を守ってほしいものです。

アイドルをさがせ!



ゆきの
佐々木雪乃ちゃん(新町)
(1歳)
お父さん:明さん
お母さん:節子さん
お話し:節子さん

名前の由来は「雪の降る日に生まれた子どもという事で“雪”をつけました。また名前に“乃”の字がつけられたという事もあります」
チャームポイントは「にっこり笑った時の歯です」
家族との交流は「みんなに愛されている子どもです。三人姉妹けんかも多いけれど、仲がよいです。一番目の子(友恵ちゃん)は面倒見がいいけれど、雪乃はいやがる事が多いです」
好きなもの嫌いなものは「機械類が好きなんです。嫌いなものは熱い食べ物とイチゴ」
将来は「明るく活発で、笑顔を絶やさないそんな子どもに。将来は好きな自分が好きなことをやってほしいです」



▲寒さに負けず競技に取り組んだ

バレーボールリーグ

冬期間の運動不足解消と、選手間の交流などを目的に毎年行われているバレーボールリーグ。今年も一月十七日から七チームが参加して行われていましたが、二月二十七日に決勝リーグが行われました。当日は大雪に負けない意気込みでどのチームの選手も自分の出せる力の全てを発揮、バレーボールに取り組んでいました。結果は次の通り。・優勝▼MG F・準優勝▼ウイングス・三位▼JOYASERS・個人賞最優秀選手▼今野和人さん(MGF)

ハイスクールまで

卒業にあたって

本荘高校下郷分校三年

小野 昭枝さん



入学してからあっという間に三年間が過ぎ去ったように思えるこの頃ですが、振り返ってみると、私にとってはとても意義のある歳月でした。

私はいろいろな不安を抱えて高校に入学しました。一年の頃はいつもその不安と戦っていたように

思います。けれども学校や地域で様々なことに前向きに取り組んでいくことで、次第に自信が湧いてきました。

私に自信を与えてくれたことの一つに学校の競歩大会があります。二年の時の大会で、私は上位入賞を果たすことができました。三年の大会では自分の限界に挑戦し、一位になることができました。人はやる気さえ出せば困難をも克服でき、それが自信につながっていくのだということを実感したものでした。

けれども私がこれまでやってこれたのも、先生方や友だち、地域の方々、親といった周囲の人たちがいつも親身になってくれたからだと思っています。

これからは社会人として、恩返しの意味も込めてみんなのために頑張っていこうと思います。

最後に下郷分校に入学して本当によかったと思っています。

ふるさと むかしむかし

母親狸の涙

むかしむかし、奥山の麓で山の獣をとってくらす五郎助という貧乏な猟師がいました。五郎助のしかける罠には、必ずといっていいくらい獲物がかり、罠かけの名人といわれているのでした。

のんのんと雪の降るある朝のことでした。「今朝はきつと、大きな獲物がかかっている気がする。アバ(奥さん)に約束した角巻を今度こそ買ってやれるぞ」それを聞いたアバは嬉しそうに顔をほころばせるのでした。

五郎助は山に登ってしかけた罠を見回ると、これまで見たことのない大きな狸がかかっているのびっくりしました。

狸はひと晩じゅう罠から逃れようとしたらしく、すっかり弱りきって五郎助のなすがままにとらえられ、両足を縄でしばりあげられたのでした。悲しそうにじっと五郎助を見ている狸をよそに角巻とねだんのことばかりで嬉しさいっぱいでした。

狸を肩に山を下りるとき、何か後からついてくる気配なので、五郎助はふと振り向くと、

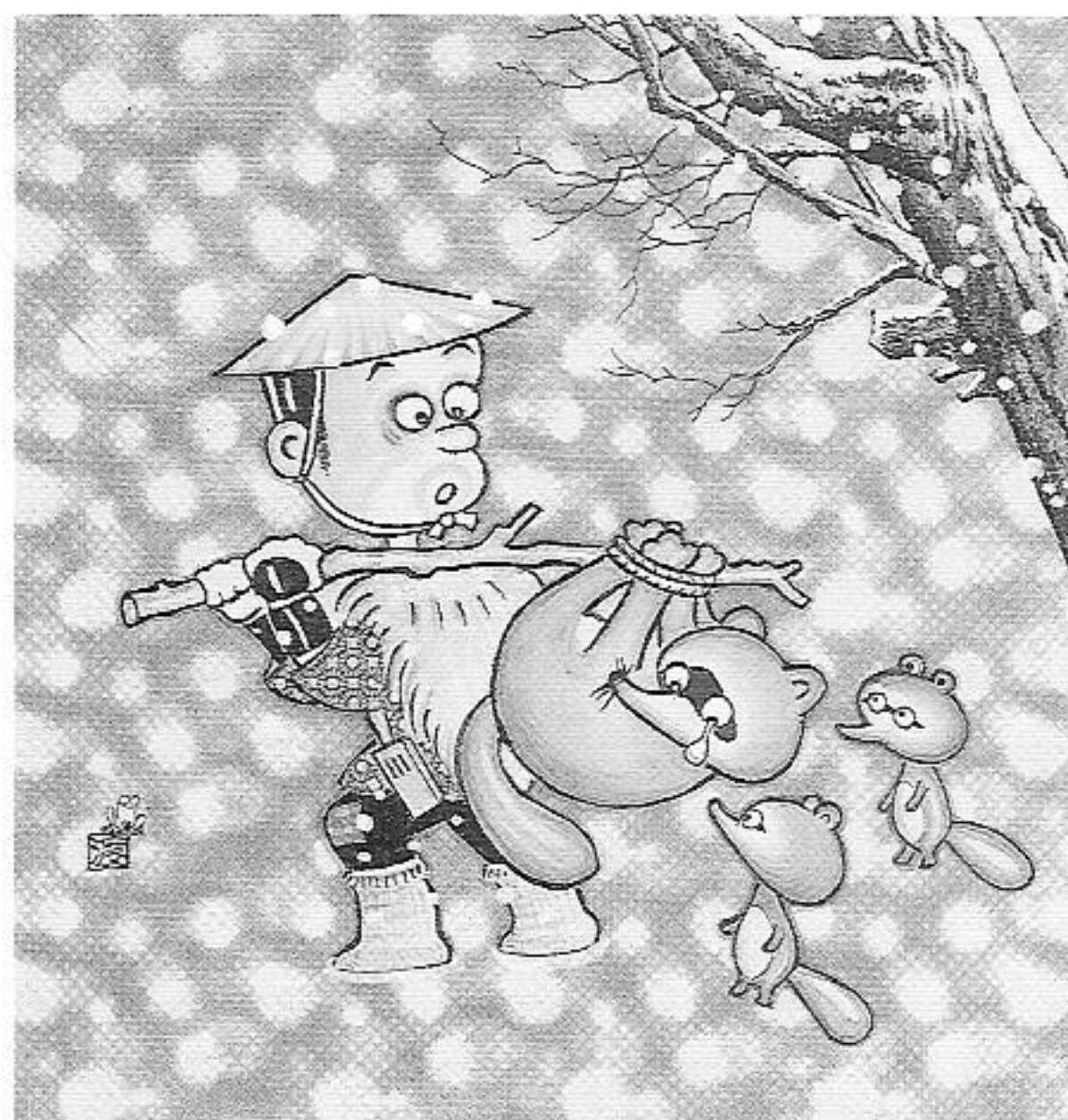
子狸が二匹ついてくるのでした。「母親狸の子どもだものな」あいついてくる子狸など気にせず、どんどん山を下りてきました。

それでも子狸は、歩いてはとまり、歩いてはとまりずうっとついてくるので、五郎助は、だんだん子狸のことが気になってくるのでした。

子狸たちも五郎助を怖くないと思ったのか母親狸のまわりにまとわりついて、五郎助に何か話したそうに見上げています。

子狸を見つめていた五郎助も小さいころ父や母を亡くし、一人ぼっちで毎日のように泣いてばかりいたことを思い出したのでした。

いつまでも立ち去ろうとしない子狸を見つめる母親狸の目の涙を見た五郎助は「子狸をおらのように、みなしごにしたくない」。角巻のことなど忘れ、母親狸の縄を解いて放し



てやりました。

三匹の親子狸は、振り返り振り返り山の奥に帰るのでした。

五郎助はこのことをアバに話をする、良かった良かったと喜んでくれました。

それから、きっぱりと獣とりをやめた五郎助の庭に、見知らぬ若者が届けてくれたという柿の木が植えられていました。

柿の木にはたくさん実が付き、その甘さはとろけるようだと大評判になり、二人は裕福な暮らしができたということです。

「須郷田 小松常太郎氏(故人)の語りより再話

文と絵 石渡力造氏

3月▶データ東由利

〈1/1～/31〉

住民基本台帳人口 ()は前月比

- 男……………2,516人(－1)
- 女……………2,653人(－5)
- 計……………5,169人(－6)
- 世帯数………1,392戸(+3)

()は1月からの累計

- ・出生4人(4)・死亡10人(77)
- ・転入9人(9)・転出12人(12)

- 火災出動……………0件(0)
- 救急出動……………13件(13)
- 交通事故……………1件(1)
 - ・死亡……………0人(0)
 - ・傷者……………1人(1)
- 飲酒運転…(町内)0人(0)
 - (町外)0人(0)

3月の行事予定

- 6 町スポーツ賞
町芸術文化賞表彰式
- 7 議会定例会
- 9 ことぶき大学閉校式
- 13 東由利中学校卒業式
- 16 東由利中学校寄宿舎閉舎式
- 17 高瀬小学校卒業式
- 17 大琴小学校卒業式
- 18 八塩小学校卒業式
- 20 春分の日
- 25 永慶保育園卒園式
- 28 みどり保育園卒園式



ほっとひといき!

久しぶりにラジオに電話出演しました。今回は「雪ものがたり」の宣伝でしたが、少々羽目を外しすぎたかなと思うほど。お聞きになられた方はいますか。

さて、雪上野球大会がNHKで生放送されましたが、いかがだったのでしょうか。リハーサル、本番を見ましたが、本当に全国放送?と思うほど出演者がリラックスしていました。穴井さんの雰囲気づくりがうまかったのか、あがらない人たちなのか、妙に感心してしまいました。(さ)

東由利

郷土の野草

NO.181

クモキリソウ
(ラン科)

文・写真 小松忠正氏



日本全土の山地、見通しのよい丘陵地の林下に生える多年草で、本町にも方々に見られます。六月ごろ葉の中から花柱をたて五から十三個くらいの淡緑色(あおくも)または淡暗紫色(くろぐも)の黄色がかった花をつけます。草丈は十五から三十センチ、葉は緑色卵状楕円形で相対してつき、先は丸くやや厚っぱい感じがします。花の径は一センチ前後で先の方は外に反りかえったように見えます。

和名は雲切草か雲散草かまたは丘の上に生えるので「雲霧草」か命名の意味はわかっていません。

戸籍の窓口

(1月21日～2月20日届出)

お誕生おめでとう

1 齊藤 百花さん(和子)町富宅

1 遠藤 龍介さん(勝子)五海保

2 遠藤 瑞季さん(比呂美)蔵新田

2 小野 怜太さん(幸子)横渡

1 結婚おめでとう

1 遠藤 和美さん(小倉)

1 竹内 洋子さん(仁賀保町)

1 石渡 智美さん(本莊市)

1 佐々木 真太郎さん(大湯町)

1 齊藤 恵さん(象潟町)

●ごめい福をお祈りいたします

1 遠藤 盛蔵さん(86)登・父・祝沢

1 長谷山トシ子さん(76)誠一郎・妻・下通

1 畑山 實さん(75)小松ミチ子・兄・宮ノ前

2 佐藤 雄三さん(86)抗・父・寺田

2 太田 イサさん(76)良治・養母・大吹川

2 阿部真一郎さん(75)アヤ子・夫・沼

2 小野マツ子さん(90)作美・母・下通

2 小松ハツヨさん(83)義嗣・母・松柴

紙芝居を通じて親睦



▲大曲の生涯学習奨励員による紙芝居

二月二十三日、黄桜温泉「湯楽里」で生涯学習奨励員の交流会が行われ、関係者ら十五人が出席、親睦を深めました。この会は大曲の生涯学習奨励員と本町の奨励員が紙芝居を通じて交流したものです。本町の石渡力造さんのひとり紙芝居に対して、大曲の皆さんの紙芝居は十人ほどが各々役割を分担して行うという大がかりなものです。お互いの紙芝居が終わると大きな拍手が演者に寄せられました。

生涯学習奨励員の交流

また、広報送付謝礼として大湯村代表阿部喜一さん(大湯村在住)、小松祥一さん(早来町在住)、大日向孝さん(加古川市在住)、伊東実さん(浦和市在住)、佐藤重一さん(鳥海町在住)、佐藤秀雄さん(鎌倉市在住)から金一封が届けられました。

まごころ



2月26日、町民体育館で少年少女サークルが行われ、本町と小友小の児童ら20余名がスポーツを通じ交流を深めた。

小友小と交流